

## 建設産業委員会会議録

平成 26 年 1 月 20 日（月）

午後 1 時 25 分 開会

### ○小出義一委員長

委員会を始めます。閉会中の調査事項を議題とします。前回と同様おでかけ委員会について確認をしていきます。当日の流れとして、最初に私から挨拶、その後カクサンさんに挨拶をいただきたいと思います。次に各出席者の方から自己紹介をしていただきます。続いて趣旨説明をします。前回パワーポイントについて箇条書きにする、起承転結をはっきりさせるなどいろいろご指摘がありましたが、原文を作っていただきました。新美委員からの修正も反映しました。概ねみなさんが付け足していただいた趣旨を踏まえた内容として整理されていると思います。この文章について、特に回答がありませんでしたので、これでご承認いただけているのかなと理解していますが、何かありましたらお願いします。

### ○中川健一委員

前回の打ち合わせがあまり踏まえられていないと思うのですが、まず街づくり懇談会のこの文章というのは、当日配るものか話すだけで終わりなのかどちらでしょうか。

### ○小出義一委員長

副委員長から趣旨説明をさせていただくということで読み原稿のつもりでした。趣旨で違いがあるといけないのでみなさんにご確認いただいたものを読み上げるつもりでいます。

### ○中川健一委員

前回の打ち合わせの時に我々の問題意識がきちっと伝わらないまま話を進めてはいけないので、文章化をするべきだということで、ここで問題意識についてみんなで話をしたのだと思いますが、それがなぜこの読み原稿だけになったのかというのがわかりません。

### ○小出義一委員長

その問題意識も含まれていると思いますが。

### ○中川健一委員

そうではなくて、パワーポイントで文章化して資料をつくるという話になっていましたよね。

### ○小出義一委員長

この後 J R 半田駅周辺の現況と含めて説明するつもりでした。

### ○中川健一委員

そうではなくて小出さんが自分の考えが比較的暴走しがちだから言葉で言われても困るので、きちんと文章にたパワーポイントで先方に伝えるべきだ。話すだけでは印象に残らないので、資料にして渡すべきだ。という議論があり、それでみんなでそういう風にしようとなり最初に私たちの問題意識というページを作ることが決定されたと思いますが、なぜそれが勝手に変わるのか。

### ○小出義一委員長

中川委員からこの文章について前回の協議と違うのではないかというご指摘をいただきましたが、私はみなさんの意見、趣旨を正確に伝えるための冒頭のあいさつとして扱ってい

きたいと理解していましたので、この文章を用意していましたので、これについてご意見ありますか。

○中川健一委員

まずは意思決定について委員長はどう思っているのですか。委員長は意思決定がなかったと理解しているのですか。

○小出義一委員長

こういうものを作るということで同意をさせていただいていると理解をしていました。パワーポイント言う声があったことも承知していますが、文章のほうが正確に伝わると思い、活字のものを用意しました。

○中川健一委員

これ読むだけですよね。

○小出義一委員長

違う趣旨を伝えてしまったり、違う言葉を選んでしまったりするといけませんので、活字のものを用意したということです。

○中川健一委員

パワーポイントの資料にするということは当然現場で配るということで、パワーポイントで作るという話だったと思います。ましてや僕はその時に言ったと思いますけれども小出さんはすぐに意見が暴走して我々の考えと違うことをしゃべるから、きちんと紙に書いて渡してくれという議論をして、それに対しては何の異論もなく、当然この中で建設産業委員会としての問題意識を書くというつもりでいました。それが違うという理解ですね。

○小出義一委員長

この文章とパワーポイントセットで問題意識を伝えようと思いました。

○中川健一委員

セットでということとその時議論したわけではないと思います。セットで出すという訳ではなくて、パワーポイントで問題意識をちゃんと書くという議論をしたと思いますが、それを委員長が勝手に変える訳ですね。

○小出義一委員長

趣旨に沿って手直しした部分はあります。

○中川健一委員

文言を変えることは多少あるかもしれませんが、その時は建設産業委員会としての問題意識を我々はある程度共有している訳だからそれを正確に伝える為に、パワーポイントで文章化して渡すと、だから渡す文章はどういう内容にしますか、というのをここで議論をしたのですが、その決定を委員長が勝手に変えて、問題意識を読み原稿にするということで変えたということですか。

○小出義一委員長

ではこれを当日配るようにします。パワーポイントではありませんが、活字で配ることにしていかがでしょうか。

○中川健一委員

基本的にはパワーポイントの方が私はいいと思いますが、僕は前回の建設産業委員会で決めたことをなぜ委員長が勝手に変えるのか良くわかりません。他の皆さんと意見が違ってもいいかもしれませんが、問題意識が大切なので、なぜ我々がこういうことをやっているのかということが、半田駅前の方に伝わらないと、なぜこんなことをいきなり押し付けられるのかと誤解を受けられてもいけないし、小出さんが比較的自分の議論が暴走するタイプだからここで共有したと違う意見を言っても困るから、パワーポイントで作って、紙に書いてきちんと渡すべきだと決まっていたにも関わらず、なぜ勝手に変えるのかということがわかりません。

○小出義一委員長

前回出させていただいたパワーポイントを並び替えたり、省いたりした部分。それも委員会として取り上げて趣旨として説明していくとあったと思います。そこはこの後段で出てきますので、この資料を基にする意味合いも含めてこういう形で提出しました。前回の趣旨と違う部分もありますが、全部パワーポイントにするという風だったかもしれませんが、この方が正確に伝わるのではないかと考えて私の方からこういう提案をさせていただきました。もし、不具合だということでしたらもう一度その部分については検討してまいりたいと思いますが、他の委員の方のご意見も聞きたいと思っています。

○中川健一委員

もう一つ。百歩譲ってパワーポイントでなくてこういう紙にして配りたいということでしたら、もしかしてそういう考えもあるかなと思いますが、これは読み原稿にするというメールが送られているわけです。それはあきらかに前の建設産業委員会で決めたことと違う訳です。私が言いたいのはなぜこんな勝手なことをするのか。決めたことはちゃんと実行してもらいたいし、決めたことがおかしいと思っているのであればもう一度みんなに聞いてくれればいい訳で、勝手にやるようなことは止めてもらいたい。

○岩田玲子副委員長

私が間違っというか、文章の形にしてしまったので、それが原因だと思います。これはまた改めてもいいですし、また新しいものをもっています。

○小出義一委員長

そういうこともあるかもしれませんが文章で書いた方が正確に伝わるのではないかといいことおありしたのでこれで出させていただきました。不都合があれば訂正していききたいと思います。ここからパワーポイントをつくることも考えましたが、趣旨と違う内容になってしまっても本末転倒となってしまいますので、これで配布したいと思っていました。

○榊原伸行委員

今回建設産業委員会と街づくり懇談会を皆さん方とやるのですが、カクサンさんの竹内さんにはどのように伝わっているのですかというのが1点。あと他の区長さんや商店街理事長さんとか半田信用金庫や商工会議所の方々にはどのように伝わっているのかをお聞きしたい。次に中川議員の言われるように我々だけが先行してしまっって当日参加されている方がパワーポイントの趣旨説明だけで、かい離があると思うのですが、そのかい離が是正する為に予め我々の考えがこうだということを案内文として送ることが決まっていたと僕は

理解をしていました。

○小出義一委員長

カクサンさんについては口頭というよりも文書である程度見てわかっていたほうがいいと思いましたので、前回使用したパワーポイントの資料をお持ちしてこんなことを考えています、ということをお話しして呼びかけをしていただいています。案内文をこの前お出しした名簿の方に対してお渡しする際に、何人かに対しては私から手渡しをしています。その時に内容について少し触れていますが、それは口頭です。カクサンさんにこのお伝えした内容のこと。問題意識については十分に伝わっていると感じています。また、案内文と一緒に街づくりの参考例という前回まとめた資料を同封させていただいて、こんなことを考えていますということを伝えるように準備をさせていただいています。

○榊原伸行委員

私は今回の街づくり懇談会は初めてだし、一回限りで終わってしまっはえらいことになってしまうという意識でもう少し慎重にことを運ばないといけないと思い、それを口頭で伝えるということは失礼ではないかと思えます。代表で出てきていただく方にきちんと説明をして同じ土俵に乗ってからやらないと、僕達だけでやって半田市議会だけ勝手にやっていると思われたら失敗ですから、中川委員が言われたように慎重に議論をしたやつをきちんとまとめたものを先方に意思不通がないようにして、当日はこのパワーポイントを使用して説明していただければいいのですが、きちんとやらないと心配になってきましたのでよろしくお願い致します。

○小出義一委員長

案内が口頭なのかというご指摘がありました。議長名と、委員会としての出席要請、街づくり参考例を同封して出しており、補足を口頭で申し上げます。

○新美保博委員

その街づくり参考例の資料というのはいつの段階の資料ですか。建設産業委員会でまとまっていないと思えます。今日まとめて27日に臨もうと思っていた訳ですから、それ以前の資料は違うと思えますが。

○小出義一委員長

今後の街づくりの参考例ということで街づくりの姿、道路の使い方についてはみなさんで協議をしていただいて、委員会として話し合ってきたことについて意見をいただきまとめたものと理解をしていますので、これについては委員会として協議していることを理解していただくために事前にお渡ししています。

○新美保博委員

それぞれの思いを話ただけで全然決まってないよ。建設産業委員会でのまとまった意見でもなんでもない。合意とってないよ。話は出た。27日に開催するにあたって建設産業委員会で研究してきました。それを合意の上で資料を発送しておかないと、27日にもらっても意見なんてもらえないわけだから。ある意味冗談だ。新年度予算建設産業委員会否決するぞ、くらいで言っていた。だれが合意するのか。ペーパーでこれができてしまって、これが外にでていいるのなら、それは違うでしょ。それと、この原稿は誰がしゃべるのか。まさか全

部委員長がしゃべる訳ではないでしょう。

○小出義一委員長

私ばかりが話してもいけないので、副委員長にお願いしようと思っています。

○新美保博委員

それでは委員長は冒頭の挨拶でなにをしゃべるの。しゃべってみてよ。こんなことは原稿にしても仕方がないよ。

○鈴木好美委員

前は副委員長が話す原稿だった。前回見たパワーポイントの中で足りないポイントがあるからそこを付け足そうということに決まりました。それ以外にこれだけではわからないから付け足す部分、街づくり懇談会の熱意を原稿として出てきていたと僕は認識していました。

これは副委員長のしゃべり原稿でみなさんの意見をきいて作り上げたものだと思います。これは委員長でなく、副委員長が話すものだと思います。

【発言するものあり】

○小出義一委員長

冒頭の挨拶は、時間を割いて足を運んでいただいたことに対する感謝を伝えたいと思います。また、建設産業委員会の中だけでは推測だけで終わってしまうので、商店街の方や、街づくりに携わっている方の生の声を聴くことによって委員会の参考になること。こうやって会を開催できたことへの設定のお礼などにとどめたいと思っています。そういう意味で賑わいをどう取り戻すのかという部分については議論のきっかけとなるように少し触れようと思っています。

○中川健一委員

この原稿がメールで送られてきて、そのメールの説明書きにどう書いてあったかという、読み原稿として話して、パワーポイントは読み原稿の補足資料として作ります。と書いてありました。でもそれは逆に建設産業委員会ではパワーポイントの資料があって、それを補足する為読み原稿を作るという話であった訳です。さっき言っていることと、今言っていることは違うし、前回決まったことと今言っていることも違う。よくわかりません。

○小出義一委員長

パワーポイントの部分はいろいろご指摘がありましたので作り変えようということで、順番も変えております。それでこの説明については当局が進めている事業が主体ですので、当局に説明していただいた方が正確に伝えられると思い、そのような準備で進めています。

○中川健一委員

当日の進め方はまだ決めたわけではないし、まだどうなるかわからないですけれども、僕が聞いているのはメールで読み原稿だと送られてきたときに、これが主でパワーポイントは補足する資料ですという説明がありました。それは前回の建設産業委員会で決めたことと、逆になっているわけですから、一体何をどう進めたいのかというのをきちんと整理して欲しいと、委員長としてやっていることの意味がわかりません。こうやって言うとその場しのぎで、配りますとか言うけれども、では前回の決めたことは一体なんだったのかという話になる訳です。こういう進め方は勘弁してください。

○新美保博委員

まあ、そう言っても仕方ないですけども。今は引き戸がいいのか、ドアがいいのかという話で、本題に入らずに玄関先で止まっています。27日に向け何からスタートすればいいのか。まず全部出してください。

○小出義一委員長

まず、この資料の原稿です。

○新美保博委員

これは配るほどのものではないから、話すだけでいいと思います。

○小出義一委員長

ここからスタートして、今のJR半田駅前周辺の街づくり懇談会というパワーポイントで現況と周辺の情勢についてお話させていただきます。先方のほうが詳しいかもしれませんが、共通認識という意味でお話しします。そこから懇談をしたいと思います。これに対して、先方の感想なり意見をいただいくということ。建設産業委員会の意見は後段で説明させていただきます。それに対しても意見をいただきたいと思います。

○小出義一委員長

暫く休憩します。

休憩 午後1時55分

再開 午後4時05分

○小出義一委員長

再開します。パワーポイントの資料ですがみなさんのお知恵を拝借して修正しました。この資料を基に当委員会の考え方を先方にお伝えするという事でよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

○小出義一委員長

ありがとうございます。それではこのパワーポイントに基づいて説明をした後、地元の方の意見を聞いて参りたいと思います。内容についてはどんなものになるかわかりませんが、意見をお聞きする中でキーワードを見つけながら話を深めていくように進めてまいりたいと思います。それから今後の進め方もありますので、提言に関しても意見をいただくようにします。

○新美保博委員

流れはそれでいいです。ただ委員長、注意し欲しい。あなたはやらなきゃいけないことをやらずに、やってはいけないことをやっています。こういった資料をだすのであれば委員会で諮らなければならない。本当は出してはいけない資料です。今日作った資料、これはやっておかなければならないことです。それができないのであれば今日でなくても、その前にも集まってやらなければならない。こんなことでは27日すごく心配です。思いついたことをぼんぼんと言ってしまうのではないかと、十分注意をしてください。27日がうまくいくかどうかでこの街づくりがうまくいくかどうかが決まります。ましてや建設産業委員会が視察を止めてでもこういうことに取り組むというのは異例なことです。これがいいか悪いかの判断は後ですればいい。ある意味27日は有効なものにしなければならぬし、続けてい

きたい。そんなにたいがいな気持ちで27日に臨まれたら困る。腹をくくってやってほしい。こういったら、こうなるなどのシミュレーションくらいしてもらわないと困る。それができる人だから委員長をやっている訳だから。

○小出義一委員長

ありがとうございます。

○中川健一委員

なぜなら前回決まったことを変えている。その自覚があるのならこの場 僕はあまりにも小出委員長の委員会運営はおかしいと思います。謝ってほしい。自分が正しいと思っているのならば詫びなくて結構です。自分が間違っていると思っているのだったら一言謝罪をしてもらいたい。

○新美保博委員

27日に向けてやっているのだから、今ここで謝らなくてもいいじゃない。

○小出義一委員長

委員のみなさんにいろいろ心配をしていただいて、資料も完成いたしました。みなさんに心配をしていただいていることは重々よくわかりました。私なりに地元の方とお話するなかでいろいろ意見が出そうだという手応えを持っておりましたので、今回の資料提出となりましたが、これで踏み込んだ内容まで伝えることができるものとなったと思い、感謝しております。27日成功に向けてさらに準備を進めていきたいと思います。

○中川健一委員

自分がやってきたことの何が間違っていて、どう改善しなきゃいけないのかわかっているのかと聞いているのです。わかってないよね。

○小出義一委員長

私なりにみなさんの考え方をいれて作り直したつもりです。ではこのパワーポイントの資料を出席される方に事前に配布したいと思います。それでよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

○小出義一委員長

ありがとうございます。

○新美保博委員

この資料はいつごろ渡しますか。今日、明日中に渡せるものですか。

○小出義一委員長

水曜日には配りたいと思っています。

○新美保博委員

前回配った資料は間違いですので、訂正してもらってください。また、意見を伺いたいのので、読んでおいてねと伝えてください。それぐらいは当たり前で、それぐらいの責任のある人に入ってもらっているつもりです。それから前回のTMHの蔵の茶屋の店長さんの話はどうなりましたか。あくまでTMHを代表していただける方の話を聞きたいので。

○小出義一委員長

メンバーについては再度確認をしておきます。どこまでどういう人を選ぶかということに

については、カクサンの竹内さんが勉強会の会長さんをされていたということで、この方を中心に内田さんなど選んでいただいています。こちらから誰をということを要請していなかったなで、TMHさんからは女性の店長を選んでいただいています。前回のお話を受けて、考え方を聞かさせていただきましたが、地元の商店を営業する立場で選んだということでした。これは先方に選び方を任せていることから、あえて変わってほしいということは伝えていませんでした。

○新美保博委員

やらなきゃいけないことをやらずにやらなくていいことをやっているのはそのことです。TMHが来るとか来ないとかはカクサンさんに任せることです。だけど、カクサンさんがTMHから出すといったなら、TMHの責任のある人、答えの出せる人でなければ困る。それは言わなきゃならない。それができていない。TMHを代表する人が来てくれればいい。

○小出義一委員長

TMHからは榊原さんという方がみえますが、TMHを代表する立場で出ていただくように再度要請をさせていただきます。よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

○小出義一委員長

ありがとうございます。そのように対応いたします。

【発言するものあり】

○小出義一委員長

それではTMHを代表して参加していただくようにお伝えします。

その他なにかありますか。

○中川健一委員

当日の式次第はどのようになっていますか。順番はどうなっているのか考えていただきたいですし、事前にこういう次第でやりたいというプランニングは出していただきたい。あと、事前に配っている資料は見せていただきたい。後、当日配る資料はパワーポイントだけなのか、他の資料も配るのか、厳密に調整しないといけないと思います。

【依頼文等の確認】

○笠原建設部長

参考例の写真は参考資料として配る準備をしておきます。図面はお配りします。

○小出義一委員長

今日確認したパワーポイントの資料と地図は事前に配布させていただきます。話の流れの中でキーワードがでてくると思います。想定されるのはコミュニティ道路やパティオ、景観形成重点地区とういったものについては資料を配布できるようあらかじめ準備しておきます。これらは話の流れの中で必要になれば配布できるように準備しておきます。よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

○小出義一委員長

その他何かお気づきの点がありましたらお願いします。



○中川健一委員

当日の段取り、例えば何時前に集合だとかはどうなっていますか。

○小出義一委員長

はい。2時から開始ですが、会場の中に準備するもの、テーブルや座布団はありますので、それを並べる簡単な作業です。後はパワーポイントのスクリーンはホワイトボードをスクリーンの代わりにして、プロジェクタを機材として持ち込む予定をしています。委員のみなさんには、参加者の方をお迎えできるよう15分前集合をお願いします。

○中川健一委員

15分前でいいのですか。

○小出義一委員長

準備自体は1時ごろに会場を開けてくださりますので、正副委員長と事務局で行う予定です。

【発言するものあり】

○小出義一委員長

では30分前の1時半集合で準備の段階からお願いします。よろしいですか。

【「はい」との声あり】

○小出義一委員長

あと、懇談会終了後レポートを31日までに事務局へ提出していただきます。次回の委員会は2月6日となっています。その他何かありませんか。

○中川健一委員

式次第はいつ送ってくれますか。あと、役割分担は必要ないですか。

○小出義一委員長

流れは口頭でも言っていますが、文書を作ります。

○中川健一委員

受付とか、資料を渡したりとかはいいですか。

○小出義一委員長

立ち上がり、自己紹介までは事務局におねがいしますが、懇談会開始以降は私がとり回しいたします。受付は人数が少ないので、特に必要としないと思います。

他にありませんか。

【発言するものなし】

○小出義一委員長

暫く休憩します。

休憩 午後4時40分

再開 午後4時42分

○小出義一委員長

会議を再開します。

そのほか何かありますか。

【発言するものなし】

ないようですので本日の委員会はこれにて閉会します。ありがとうございました。

閉会 午後4時43分